

2024年度 放課後等デイサービス「ぼしゅっと」評価表 結果報告 【事業所】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	対応・対策
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			体を思いっきり動かせるスペースもあればなおよい。
	② 職員の配置数は適切であるか		○		配置基準は満たしているが、人手不足の状態は続いており、引き続き求人活動。
	③ 事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	バリアフリーにしないことで、日常生活の中で機能訓練等を行う。
業務改善	④ 業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか。	○			会議等はすべての職員が参加し実施している。
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し業務改善につなげているか。		○		保護者向け評価表を実施し、それ以外でも意向を把握し業務改善につなげているが、不十分さはあると意識し続けたい。
	⑥ この自己評価表の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	○			ホームページで公表と保護者へ配布を実施
	⑦ 第三者による外部評価を行い評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価は実施していない。
	⑧ 職員の資質向上を行うために研修の機会を確保しているか	○			研修の機会は多く確保している。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子ども保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で計画を作成しているか	○			日々の事実の共有を実施。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	アセスメントツールに子どもを落とし込まないことで総合的な表かを行っている。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			全職員で実施。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			子どもの希望や状態に活動を併せているため、固定化しない。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め細やかに設定して支援しているか	○			時間が長くなることでできることも意識。
	⑭ 子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせる計画を作成しているか	○			個々の育ちと集団の育ちの両側面とその連関は意識。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			活動前のミーティングを実施。
	⑯ 支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い気づいた点を共有しているか			○	終了後は送迎に出ている職員がいるため必要に応じて振り返りを実施。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し支援の検証改善につなげているか			○	正しくと言われると見落としや捉え違い等もあるため。記録を複数の視点で記入できるようにしたい。
⑱ 定期的にモニタリングを行い計画の見直しの必要性を判断しているか	○			職員会議で状況の確認実施。	
関係機関や保護者との連携関係	⑲ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○			可能な限り児童発達支援管理責任者が参加。
	⑳ 学校との情報共有、連絡調整を適切に行っているか		○		日々のやり取りの中で不十分さは感じる。子どもにより情報量も異なる。
	㉑ 就学前に利用していた保育所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	児童発達からこれまでの経過等をいただくことはある。こちらからの発信が追いついてない。
	㉒ 学校を卒業し福祉サービス事業所へ移行する場合、支援内容の情報を提供する等しているか			○	必要に応じて実施したい。
	㉓ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか			○	日程が合わない等で未実施。
	㉔ 放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか			○	設定はしていない。希望もない。
	㉕ 地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか		○		会議等への参加は日程の都合で出来ていないが、イベントには参加。
㉖ 日頃から子どもの情報を伝え合い子どもの		○		行っている子もいるが全てではない。こちら	

		発達状況や課題について共通理解を持っているか				からも相談員さん等への働きかけを意識したい。
保護者への説明責任	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			制度改定等があったときは出来る限り実施。
	㉑	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ必要な助言と支援を行っているか		○		保護者の評価表では、はいが多数だが、不十分さを感じている。じっくり話を聞けるよう業務に余裕を持たせたい。
	㉒	父母会の活動を支援したり保護者会等を開催する等により保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者を交えてのイベントは実施しているが、保護者会の実施が出来ていない。保護者が参加しやすい形を模索中。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備すると共に子どもや保護者に周知し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか			○	子どもからの苦情…という所の視点も持てるようにしたい。
	㉔	定期的に会報を発行し活動概要や行事予定連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	おたより、広報は作っているが、滞りがちなので定期的に発行できるようにしたい。
	㉕	個人情報に十分に注意しているか	○			
	㉖	障害のある子や保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			全体への周知では困難な場合は個別に対応。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営をしているか	○			イベントは実施していないが日々接点がある。
非常時の対応	㉘	緊急時対応マニュアル等を策定し職員保護者に周知しているか	○			一応配布している。
	㉙	非常災害時に備え定期的に避難訓練を行っているか	○			実施したことを保護者にも周知したい。
	㉚	虐待を防止するために職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会規程に則り実施。日々の支援の振り返りも実施。
	㉛	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で計画に記載しているか			○	新しい個別支援計画の様式になり以前まで確認していた項目が抜け落ちている。次回計画には盛り込みたい。
	㉜	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がなされているか			○	医師の指示書は受取っていない。保護者からの指示に応じる。
	㉝	ヒヤリハット事例集を作成し事業所内で共有しているか	○			月ごとにまとめ職員会議で共有。

実施日：2025年2月6日（木）

参加者：全職員